

## Asia 鑄造技術史學會 2013年 嶺南大 大會 日程

会期 2013年8月24日（土）・25（日）・26（月）

会場 大韓民国嶺南大学校博物館（大韓民国 慶尚北道 慶山市 大洞 214-1）

### 大會 1日次：8月 24日（土）

---

09:00 開始

09:20～10:00 開會・祝辭

#### 研究發表 1部：09:00～11:20（司會： ）

09:00～09:30 万俐 「南京博物院藏战国透空蟠龙纹青铜器」

09:30～10:00 柳田康雄 「マメツ鏡と弥生時代青銅器のマメツの実態」

10:00～10:20 李清圭・金東一 「初期 鐵劍의 青銅 劍柄에 對하여」

10:20～10:50 羽田康一・松本隆 「〈リアーチェの戰士〉の制作技術——第二次報告」

10:50～11:20 刘煜・岳占伟・宋江宁 「模范之间——出土陶范反映的商周青铜器铸造工艺」

11:20～12:00 總會

12:00～13:00 昼食

#### 研究發表 2部：13:00～15:20（司會： ）

13:00～13:30 羽田康一・平尾良光・西田京平 「〈リアーチェの戰士〉の固定材としての鉛」

13:30～14:00 苏荣誉 「關於青銅器鑄造中具鉚頭的鑄接」

14:00～14:30 王玮・王金潮 「工具与工艺——中国青铜镜铸后加工工艺解析」

14:30～15:00 丹羽崇史・新郷英弘・八木孝弘・樋口陽介 「中国青銅器の製作技法解明のための対照実験」

15:00～15:20 吳江原 「紀元前 8～7世紀 遼東 北部地域の 青銅器 製作技術과 技術交流」

15:20～15:40 休憩

研究発表 3部 : 15:40~18:00 (司會 : )

- 15:40~16:00 趙鎮先 「韓半島와 日本列島の 細形銅劍 鑄型」
- 16:00~16:30 宮里修・田尻義了 「終末期朝鮮半島青銅器文化の製作技術」
- 16:30~17:00 吉田広・塚本敏夫・宮井善朗・田尻義了・宮里修 「研磨による武器形青銅器の整形と変形：3Dレプリカを用いた武器形青銅器の研磨進行実験から」
- 17:00~17:30 马新民・万俐 「春秋墓出土铜蟠龙鼓座的复原」
- 17:30~18:00 常怀颖 「郑州商城铸铜遗址研究三題」

大會 2日次 : 8月 25日 (日)

---

研究発表 4部 : 09:00~10:30 (司會 : )

- 09:00~09:30 南健太郎 「東アジアにおける銅鏡生産の展開と技術的背景 - 湯口の位置と鈕孔方向の関係を中心に-」
- 09:30~09:50 李陽洙 「韓鏡에 對한 새로운 理解」
- 09:50~10:10 吳光燮 「蔚山 新華里遺蹟 1號 木棺墓 出土 青銅製遺物에 對한 保存科學的 小考」
- 10:10~12:10 国立大邱博物館見学
- 12:10~13:30 昼食

研究発表・ポスター5部 : 13:30~15:10 (司會 : )

- 13:30~14:00 (ポスター発表) 清水康二・長柄毅一・青柳泰介 「バンコクの金属鏡」  
(ポスター発表) 清水康二 「同型鏡の新例と踏み返し鏡製作技術の一様相」  
(ビデオ発表) 林佳美 「ホットキャスト法によるガラス器の鑄造実験」
- 14:00~14:20 朴善美 「平壤 出土 中國古代錢范에 對하여」
- 14:20~14:40 陈建立 「从铸铜到铸铁：陶范技术的传承及发展」
- 14:40~15:10 刘文兵 「吉林梨树二龙湖遗址战国铸铁的发现及其意义」
- 15:10~15:30 休憩

研究発表 6部 : 15:30~17:20 (司會 : )

- 15:30~16:00 許浚亮 「劍把形銅器의 製作技法」
- 16:00~16:30 林佳美 「8世紀初頭の高鉛ガラス製鑄造ガラス器の意義の再考 文祢麻呂骨  
藏器の鑄造実験をもとに-」
- 16:30~17:00 杨军昌 「唐代捻金线的分析与研究」
- 17:00~17:20 鄭仁盛 「細形銅劍 附屬具의 製作技法과 韓國式 青銅器」

大會 3日次 : 8月 26日 (月)

---

エクスカージョン

- 09:30~18:00 金海大成洞古墳群および展示館、慶州チョクセム 쪽샘 発掘現場、慶州芳  
内里遺跡、ハンビッ文化財研究院 한빛문화재연구원